



**機関点検**

月に2回程度、資機材の動作確認などの点検を行い、有事に備えています。

**消防団の活動を紹介**



**救命講習**

応急手当やAEDの使い方など、素早く対応するための知識や技術を習得しています。



**非常招集訓練**

火災を想定し、団員間の連携確認や消火訓練を行います。春と秋に行っています。



**救助訓練**

チェンソーや重機などの救助資機材を用いた救助訓練を行っています。



**水防活動**

実災害時には、訓練を活かし被害が最小限となるよう努めています。



**地域行事への参加・協力**

地域行事へ参加し、消防団活動のPRやAED体験学習会、花火時の警護などを行っています。

消防団の活動を発信しています。ご覧ください!!



**地区内広報**

火災を出さないよう、予防のため、地区内広報にも力を入れています。



**活動発信**

ラジオやSNSで活動紹介しています。



Instagram



# 地域を支える 消防団

## 地域が支える

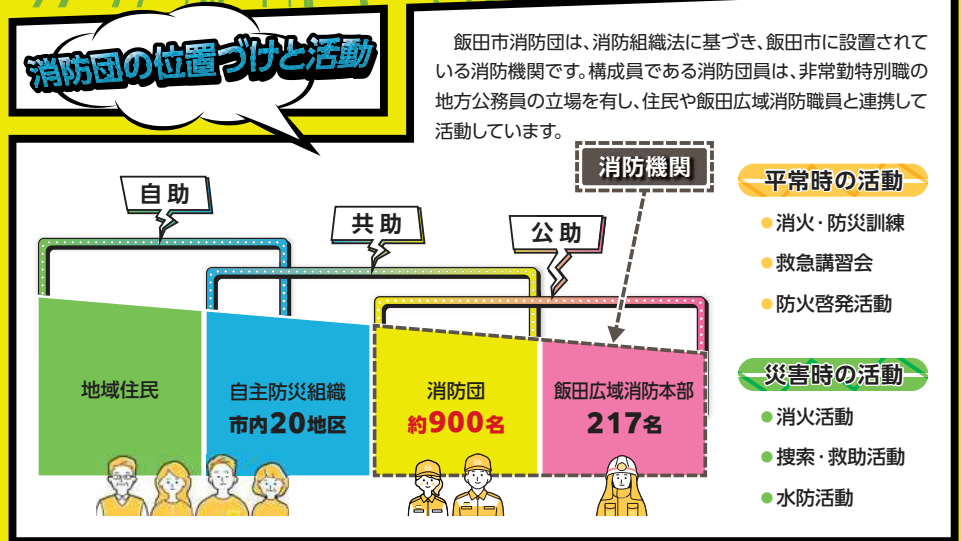
◎問い合わせ/危機管理課 消防団係 内線2438

**知っていますか? 地域の消防団**

消防団員は自分の仕事と両立しながら、自らの地域は自分で守るという精神に基づき、地域防災の要として、住民の安全・安心に貢献しています。

団員数が年々減少する中、消防団も時代に沿った内容を模索しながら活動をしています。

消防団の活動を知っていただき、そして私たちも何ができるのか考えてみませんか。





近所で近助

竜丘自主防災会 会長  
かつひろ  
**下平 勝熙 さん**

消防団には感謝しかありません。火災出動、毎月の予防広報など命を守る活動、さらに地域行事への協力まで、私たちのために活動していただき、誠にありがたく思っています。私の息子も消防団員でしたので、団員とご家族の心中、拝察します。

私たち自主防災会でも、地域の皆さんに対して1週間分の備蓄や分散避難の啓発、住民参加の防災訓練等を行っています。日頃の助け合いを大切に、災害時でも近所で助け合って乗り越えられるよう努めてまいります。



- ★はるかさん(妻)  
「家と仕事と消防団と頑張って」
- ★紘一くん(息子)  
「僕も大きくなったら消防団になりたい」

家族表彰を受賞した  
平岩さん

●家族表彰… 飯田市消防団では活動をサポートしてくれるご家族を表彰しています。



皆さんの支えが大切

消防団の役割がますます重要となる中、団員の皆さんは、時代に合わせた活動の模索、団員確保といった課題に向き合いながら活動を続けています。

消防団活動は、団員の努力に加え、家族・地域・事業所などの協力で成り立っています。

地域に暮らす私たち全員が消防団活動の担い手・支え手であるとも言えます。市民の皆さんには、引き続き消防団活動へのご理解とご協力をお願いします。



みんなが担う消防団

地域の事業所も  
応援しています！

株式会社 原鉄 代表取締役社長  
**原 茂 さん**

飯田市消防団の皆様には、防災活動にご尽力をいただいておりますことに感謝を申し上げます。弊社でも多くの従業員が消防団員を務めており、勤務時間中の出動へのサポートや活動しやすい環境づくりといった協力体制に注力しています。今後も消防団とは更なる協力関係を築き、地域を支えていければと考えています。

また、弊社が加入している、日本建設機械レンタル協会長野支部では、長野県や飯田市と災害時応援協定を締結しております。お互いに災害時に対応するという目的を持った組織として、より一層の協力体制をとっていただけるように、情報共有が大事になってくると考えています。

最後に、飯田市消防団の益々のご活躍を祈念いたします。

自ら備える！

災害に備え、私たち一人ひとりが取り組んでいくことが大切です。自分なら何ができるかを考え、行動してみませんか。

例

- ★ 自主防災組織の活動に参加
- ★ 消防団活動に協力
- ★ 近所の安否確認に協力
- ★ 食料やトイレの備蓄
- ★ 防災訓練に参加



根底にあるもの



ベテラン団員  
H さん

入団して13年。災害現場では足が震えるような体験をし、訓練では多くを学び、時に団員を統率し、時には地域の方々の前で消防団の思いを話すなど活動してきました。「大変そう。できれば入団したくない」。こういう方もいると思いますが、苦労がやりがいになり、経験が自信につながっていきます。活動の根底には、「いざという時、人に手を差し伸べられる人間でありたい」という思いがあります。火災出動の際は、住人にとって焼失していく大切な日常を最小限に食い止めるのだと必死でした。普段は必要性を実感しにくい消防や防災ですが、誰かがやらずとも自分がやる。志を同じくする団員がいるから実現できる…私はそう思っています。今は多くの方に支えられ、生かされていることを実感しています。共に生きる一員として、できることを続けていきます。

消防団員の声

“私にとつての消防団”

活動の良さ・やりがい

自己実現・自己研鑽

- 応急手当やAEDなど日常生活でも役立つことが学べる( Kさん )
- 資格取得の補助があり、自分でできることが増えていく感覚が嬉しい( Fさん )
- どうしたら団員をまとめることができるか、楽しく活動できるかなどを考えて一生懸命取り組むことで、人として成長できる( Kさん )

繋がり

- 年齢に関わらず仲間が増え、日常生活でも助けてもらえる繋がりができました( Uさん )
- 訓練後にみんなで行くご飯は美味しいです！( Yさん )
- 火事場や災害時で、地域の皆様に「ありがとう」と言っていただけとき、頑張ってたと感じます( Iさん )

あなたも一緒に活動しませんか

いま努力していること・抱負

日々の備え

- 火災を減らすため、予防広報に力を入れたい( Mさん )
- 機関の使い方など基本を身につけ、有事に対応できる力をつけたい( Kさん )
- 人命救助の時に慌てないようにしっかり勉強したい( Nさん )
- 小型ポンプ操作にチャレンジしています！( Tさん )

見つめ直す

- 短時間で効率的な訓練となるよう試行錯誤しています( Hさん )
- 全員が楽しくやりがいを持って参加できる活動の工夫や組織づくり( Hさん )

未来へ

- 現役の間はもちろん、OBになっても団員確保に協力したい( Kさん )
- 地域の方と協力して団員確保に取り組んでいます( Oさん )

姿勢

- 平日夜や休日の活動が主ですが、負担だけを考えず「いかに楽しむか」を意識しています( Kさん )
- 自分たちが暮らす地域なので、自分たちで守っていかねばと思います( Kさん )